

東山動物園ガイドボランティアーズ勉強会の講師対応



名古屋自然保護官事務所は、1月18日に東山動物園ガイドボランティアーズが実施した藤前干潟の勉強会の講師をつとめました。

東山動物園で様々な動物のガイドを行っているガイドボランティアーズは、メダカ館にある庄内川水系の生き物展示のガイドも行っているそうです。その展示の中には、藤前干潟のトビハゼ等の生き物展示も行われており、今回はこの藤前干潟の展示のガイドのための勉強会が稻永ビジターセンターで実施されました。

勉強会は、レクチャー、館内見学、野鳥観察の3部構成で行いました。

レクチャーにおいては藤前干潟の位置及び歴史、ラムサール条約、藤前干潟に生息する生き物、保全活動等をスライドを用いて説明し、館内見学では主に庄内川と渡り鳥の展示について解説を行いました。その後、名古屋市野鳥観察館にて野鳥観察を行ったところ、カワウやミサゴ、ヒドリガモ、シロチドリ等を見る事ができました。

レクチャー後、参加者の皆さんからは多数の質問をいただき、熱心に勉強されているのが伝わってきました。今後、東山動物園ガイドボランティアーズでは藤前干潟の展示のガイドにも力を入れていくことで、非常に楽しみです。



【レクチャーの様子】



【野鳥観察の様子】

◆概要◆

実施日時：平成26年1月18日（土）10:00～12:00

場所：稻永ビジターセンター、名古屋市野鳥観察館

対象：東山動物園ガイドボランティア（13名）

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

◆来館スケジュール◆

時間	内容	場所
10:00～	レクチャー	稻永ビジターセンター
11:00～	館内見学	稻永ビジターセンター
11:30～	野鳥観察	名古屋市野鳥観察館
12:00	終了	

◆講義内容◆

タイトル	藤前干潟の歴史と生物多様性
1. 干潟とは 2. 藤前干潟の位置 3. 藤前干潟の歴史 4. ラムサール条約とは 5. 藤前干潟の生物多様性 底生生物と鳥類の紹介 7. 課題と保全活動	

2014年1月22日

名古屋自然保護官事務所 アクティブ・レンジャー 野村

名古屋自然保護官事務所では、藤前干潟などの生き物のおもしろさや、大切さ、環境保全へ興味を抱くきっかけとなるような出前講座を行っていきたいと思います。興味関心のある方は、名古屋自然保護官事務所まで気軽に問い合わせください。

■名古屋自然保護官事務所の連絡先■

TEL : 052-389-2877 FAX : 052-389-2878 MAIL : WB-NAGOYA@env.go.jp

* 藤前干潟のHP <http://chubu.env.go.jp/wildlife/fujimae/index.html>